

今とあしたに責任を持つ政策

# かくま正一<sup>まさかず</sup>通信

〈発行日〉 令和元年5月 〈発行者〉 自由民主党富山県議会議員会  
 〈事務所〉 〒939-0742 下新川郡朝日町沼保977-1  
 〈TEL〉 0765-82-1333 〈FAX〉 0765-82-2113  
 〈URL〉 <http://kakuma-masakazu.jp> 〈Eメール〉 [masakazu@kakuma.net](mailto:masakazu@kakuma.net)

## ごあいさつ

皆様こんにちは。平素より温かいご指導、ご支援を賜わり心より感謝申し上げます。私、4月7日に執行されました県議会議員選挙において8期目の当選をさせて頂きました。皆様から賜りました力強いご支援を心に刻み、新たな任期に臨む所存です。

「令和」の時代と共に始まる新たな任期の4年間は、「人口減少を乗り越え持続可能な社会づくり」が県政の最大テーマであると思います。私は、このテーマの下、これまでと同様、《課題に挑む》《政策を磨く》《現場を走る》《知事に迫る》《国政に申す》を柱として活動してまいります。

何卒、引続き皆様のご指導と叱咤激励を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和元年5月 富山県議会議員 鹿熊 正一

## 2月22日～4月7日までの主な経過

2/22

小野寺五典先生記念講演



3/3

事務所開設報告会・石破茂先生記念講演



尾山後援会長

宮腰大臣



執行部



ご来賓



堂故参議院議員



石破茂先生

3/29

いざ出陣



4/4

総決起大会



4/7

当選



私は、次の3つの点に力を入れてまいりたいと考えます。

**カ点1 朝日町、入善町、新川地域の種々の課題前進に取り組めます。特に、**

- 防災・減災のインフラ整備促進
  - 〈治山事業や砂防事業の促進〉
  - 〈河川改良や河川敷の雑木除去等河川事業の促進〉
  - 〈浸食対策や高波対策等下新川海岸整備事業の促進〉
- 生活・産業のインフラ整備促進
  - 〈道路事業の促進〉
    - ・国道8号線 ・黒部朝日公園線 ・朝日字奈月線
    - ・入善朝日線 ・魚津一朝日間湾岸道路
    - ・朝日一魚津間林道建設（山のみち地域づくり交付金事業）等
  - 〈土地改良事業の促進〉
  - 〈耐雪型防護柵の整備促進等有害鳥獣対策の強化〉
  - 〈光回線敷設の未整備解消等情報通信基盤整備の促進〉
- 医療福祉のインフラ整備促進
  - 〈医師・看護師・介護人材の確保〉
- 高校再編に伴う諸課題の前進
  - 〈県立泊高校に在籍する生徒の教育環境の充実〉
  - 〈再編統合校の教育環境の充実〉
  - 〈県立泊高校の跡地利用策を見出す〉

**カ点2 将来を担う子ども達の実環境整備に取り組めます。特に、**

- 児童虐待・いじめ・不登校等子どもにとり不幸な事案の発生抑制策を強化すること
  - ICT教育、英語教育、プログラミング教育等教師の教える力（教師力）の向上を図ること
  - 自治体・企業・団体・大学等地域資源を活かした教育実践により、学校の活性化と地方創生の両面を追求していくこと
- に力を入れたいと思います。

**カ点3 持続可能な中山間地域づくりに取り組めます。**

先の2月県議会において、自民党議員会が提案した「富山県中山間地域における持続可能な地域社会の形成に関する条例」が成立しました。これからの4年間は、この条例に基づいて実効性ある施策を打ち出していくことが重要です。言わば、条例に魂を入れる4年間となります。

その柱は、

- 地域コミュニティの再生と災害に強い地域づくり
- 地域資源を活かした産業活性化による所得の増大
- 生活に必要な不可欠なサービスの確保

**■新任期の役職・所属は次のようになりました。**

- ・引続き、自民党議員会の会長（自民党県連副会長）に就任しました。
  - 議員定数40人の内32人が自民党議員会に所属します。8割を占めていることを自覚し、32人力を合わせて多様な民意の反映と時代を展望した適時適切な提言をしてまいりたいと思います。
- ・常任委員会は「経営企画委員会」、特別委員会は「人口減少問題特別委員会」に所属。取り扱う範囲は、地方創生や人口減少問題等地方の根幹的な課題です。しっかりと勉強し実効性のある質疑・提言をしていきたいと思ひます。

